

# まちのわだい

MY TOWN NEWS

## 9 1 いつまでも元気で幸せに ～敬老会と金婚式を開催～

高齢者を敬愛し長寿を祝うため、町内在住の75歳以上の方をコミュニティセンター城里に招待し、敬老会を開催しました。また、あわせて金婚式を開催し、結婚50年を迎えた12組のご夫妻をお祝いしました。

式典で町長は、「城里町の高齢化率は29.7%。高齢者や家族が安心して生活できる社会をつくるためにも、より一層高齢福祉の充実を図りたい。」とあいさつし、来賓者とともにも高齢者の健康と長寿を祝いました。

式典終了後には、津軽三味線や下赤沢地区に伝わる伝統芸能『八木節源太おどり（町指定無形文化財）』が披露され、招待者は、三味線の音色や源太おどりの軽快で華やかな踊りを楽しみました。



▲町長から金婚式の記念品を受け取る石川丈幸さん、ミキさん夫妻

◀ステージで披露された『八木節源太おどり』

### 75歳以上の高齢者数（9月1日現在）

男性	1,290人
女性	2,106人
計	3,396人

## 9 10 今年はもち米を作ったよ～

沢山小学校では、近くの農家の方にご協力をいただき、昨年度から5・6年生が田植えや稲刈りの体験活動を行っています。▲今年も豊作です！



今年は、10月に実施する地域とのふれあい交流会で餅つきをするため、餅の材料となるもち米を栽培しました。5月に児童が植えたもち米の苗が、農家の方の管理のもと125日間をかけて大きく育ち、収穫期を迎えました。

6年生は、昨年引き続き2回目の稲刈り体験のため、鎌を上手に使いこなしてあっという間に稲の株を刈り取っていきました。初めて稲刈りをする5年生も農家の方に手ほどきをうけながら上手に稲を収穫しました。

稲を天日干しするおだかけの作業では、刈り取った稲の根元をワラで束ねて竹の竿に掛けていく工程を数人の児童で協力しながら行いました。



おだかけの作業って大変だね！▶

## 8 21 地域に根ざした農業経営を学ぶ

日本の農業技術や農産物の販売方法を学び、自国の農業発展に生かすため、アフリカ8か国から12名の研修生が道の駅かつらを訪れました。

研修生は、道の駅かつらの直売所を見学し、どのような商品がどのように売られているかを興味深く視察した後、直売所に切り花を出荷している堀野辺かなえさんから花の栽培方法や出荷方法などについてアドバイスを受けました。

研修生は、直売所を利用するメリットや農業を経営する上で苦勞・工夫している点などを熱心に質問していました。



▲花の栽培方法を学ぶ研修生

## 9 4 叙勲受章おめでとうございます

### 高齢者叙勲／瑞宝単光章

柏 文枝 さん(石塚)

昭和40年から平成10年までの33年間にわたり民生委員・児童委員として地域保健福祉の充実に努められた功績により、高齢者叙勲を受章されました。

町内にお住まいの叙勲受章者の方で広報への掲載のご了解をいただける方は下記までご連絡ください。  
連絡先 総務課 広報担当 ☎029-288-3111(内線211)

8

10・11

## 平賀綾人君(沢山小)が空手道全国大会に出場

平賀綾人君(沢山小4年)が東京武道館(東京都)で行われた第13回全日本少年少女空手道選手権大会(公益財団法人全日本空手道連盟主催)に2年連続、通算3回目の出場をしました。

この大会は、各都道府県の予選を勝ち抜いた上位2名が出場する空手道の全国大会で、約2,000人の選手が、学年、性別、種目(組手、形)別に分かれてその腕前を競いました。県大会で優勝し、4年男子形の部に出場した平賀君は、日頃の練習の成果を発揮し、初戦を突破。2回戦進出を果たしました。

また、平賀君は9月14日、15日に日本武道館(東京都)で行われた流派別の世界大会に日本代表として出場。8~9歳の部でベスト8の成績を収めました。



▲平賀 綾人 君

9

12

水戸桜ノ牧常北校ボクシング部  
インターハイでの活躍を報告

水戸桜ノ牧常北校ボクシング部の郡司成悠君(3年)と郡司勇也君(2年)が、8月1日~7日に佐賀県で開催されたインターハイの結果報告のため、城里町役場を訪れました。

インターハイでは、兄の成悠君がフライ級で出場、弟の勇也君がライトフライ級で出場し、5位入賞の成績を収めました。また、2人は8月末に行われた国体の関東ブロック大会においても階級別で勇也君が優勝、成悠君が準優勝の好成績を残しています。お父さんの勧めで小学生のときにボクシングジムに通い始めた2人は、常澄中学校を卒業後、ボクシングを続けるために常北高校(当時)に進学。1年生の時にはトレーニングを兼ねて自宅から片道約25キロメートルの道のりを自転車で約2時間かけて登校していたそうです。

高校最後の大会を終えた成悠君は、「これからもボクシングを続けたい。」と笑顔で語り、弟の勇也君は「インターハイでたくさんの課題が見つかった。毎日課題をもって練習に臨み、来年の大会では優勝を目指してがんばりたい。」とさらなる活躍を誓いました。



▲写真左から小山一夫副町長、郡司成悠君(3年)、郡司勇也君(2年)、野内俊明水戸桜ノ牧高校長

9

7

グラウンドに響く歓声!  
各中学校で体育祭が行われました

2学期最初の土曜日に町内の各中学校で体育祭が行われました。趣向を凝らした各種目は、生徒が主体となって企画・準備したものだそうです。

生徒たちが必死でゴールを目指す姿にクラスメイトや応援席の保護者から大きな声援が送られました。

